

## 株式会社三井住友銀行様からご寄附をいただきました

株式会社三井住友銀行常務執行役員(名古屋営業本部名古屋営業部担当) 萩原攻太郎様と同行経営企画部オリンピック・パラリンピック室上席推進役 朔順一様が、令和2年10月23日(金)に当協会を訪れ、当協会が実施しているジュニア競技力向上事業に対して寄附金(235万9,498円)を寄贈されました。

西村理事長は、「この度の多大なるご支援に感謝いたします。私どもの加盟競技団体も、オリンピックを始めとする国際大会、さらには2026年に地元愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会での地元選手の活躍を願い、ジュニアアスリートの育成に励んでおります。今回のご寄附は、加盟競技団体が行うジュニアアスリート育成のために役立たせていただきます。」とお礼を述べ、感謝状を贈呈しました。

この度の寄附金寄贈は、東京2020オリンピック及びJOC(公益財団法人日本オリンピック委員会)ゴールドパートナーである株式会社三井住友銀行様より、JOCが主催し、三井住友銀行様が協力され、本年1月から2月に開催された「オリンピックコンサート2020 プレミアムサウンドシリーズ」の売上金などからご寄附いただいたものです。



右から萩原攻太郎常務執行役員、西村幸久理事長、  
宇佐美義光名古屋市体育協会会長、  
樋口敦名古屋市スポーツ市民局スポーツ推進部長